

春告草

第45号 平成28年12月14日 進路指導部発行

センター試験出願数は57.6万人
現役志願率43.9%は過去最高

大学入試センター発表

平成29年度大学入試センター試験の確定志願者数が発表された。これによれば、既卒生等を含めての志願者総数は575,966人（対前年度12,198人増）。このうち高等学校等卒業見込者は471,841人（対前年度9,506人増）で、志願者全体の81.9%を占める。卒業見込者でセンター試験に出願した者の割合（現役志願率）も過去最高の43.9%となった。現役生中心の大学入試状況が続いている中で大切なことは、努力を継続すること。ノーベル賞授賞式を前にした大隅良典東京工業大学荣誉教授は記念講演で「サイエンスに終わりはない。一つの問題が解決されると、その次にまた未解決の問題が現れる。」という趣旨の言葉を述べられた。大学受験もこれと同じだろう。勉強すればするほど未解決の問題が現れてくるものだ。まだ勉強が足りなかったのかと思う時があるかもしれないが、決して悲観的になる必要はない。勉強とはそういうものだ。反対に本試験前に、「勉強が足りなかったところが発見できてラッキー！」と捉えよう。不安に感じているのは決して君だけではない。ゴールはもうすぐだ。

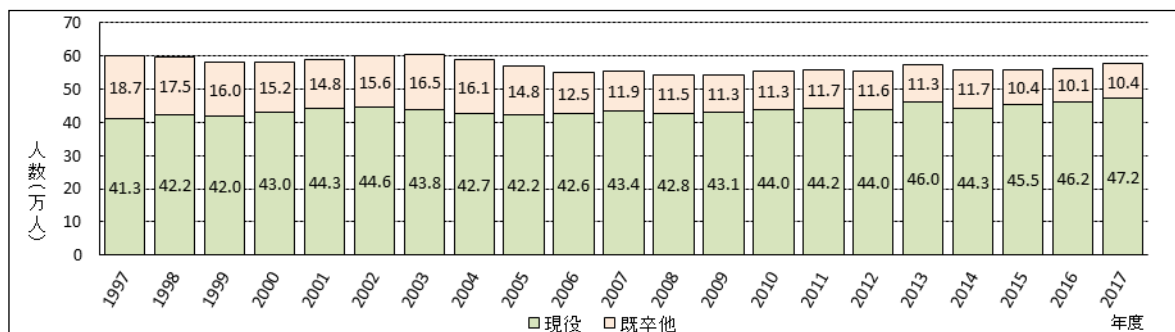
「いざや進まん 我が友よ♪」である。

センター試験まで38日
頑張れ二期生！

You'll never find a rainbow, if you're looking down.

下を向いていたら、虹を見つけることはできないよ。

Charlie Chaplin（英国人、コメディアン、映画監督）



一橋大学など5大学で受験

本校生徒受験会場

東京学芸大学	JR 国分寺駅下車徒歩 20 分バス便あり JR 武蔵小金井駅よりバス便あり
一橋大学	JR 国立駅南口下車徒歩 10 分
東京経済大学	JR 国分寺駅南口下車徒歩 12 分
明治薬科大学	西武池袋線秋津駅下車徒歩 12 分
津田塾大学	西武国分寺線鷹の台駅下車徒歩 8 分

センター試験の受験票が到着した。写真の貼付などは忘れないうちに済ませておこう。試験会場は昨年と同じ大学が割り当てられた。受験票を確認して経路も調べておこう。本試験前の下見も必須である。勉強の合間を見て、出かけてみると良いだろう。

受験票を受け取った後に必ずやらなければいけないこと

1. 受験写真を貼る

受験票と写真票の写真欄に同一の写真を貼る。写真貼付枠の下には、署名欄があるので忘れずに自署しておく。受験票と写真票は切り離さずに、センター試験当日必ず持参する。写真票は試験会場で回収される。成績請求票は、国公立大個別試験、私立大センター利用試験出願の際に必要なになるので、切り離して大切に保管しておく。

(1) 試験会場

(2) 受験教科登録状況の確認

3. 受験上の注意 **重要** を熟読せよ

受験票と同時に配付した「受験上の注意 **重要**」は受験案内と併せてよく読んでおこう。

平成29年度 **大学入学者選抜大学入試センター試験受験票**

指定された試験場以外では、受験できません。

試験場名	東西大学第1試験場	試験場コード	200011
所在地	東京都目黒区駒場2-19-23		
道 順	京王電鉄井の頭線「駒場東大前駅」西口下車、徒歩5分		
問合せ大学	東西大学	試験当日以外の電話	03-3465-8600
		試験当日の電話	03-3465-8600

受験番号	第1回受験	上履き持参	受験上の配慮「ハット」お貸与
1001X	1	性別 男	平成10年10月02日生

西多摩高等学校

(コマ' 知0)

駒場 太郎 殿

(134406・20011・010001)

受験教科名	備 考
1 地理歴史、公民	☐ 登録科目数2
日 国 語	—
目 外 国 語	☐ 別冊子配付あり
理 科 ①	—
2 数 学 ①	☐
日 数 学 ②	☐ 別冊子配付あり
目 理 科 ②	☐ 登録科目数1

この受験票は大学の入学手続きまで必要です。

写 真

(4cm×3cm)

写真の裏に氏名を記入の上、あらかじめ貼っておいてください。

(氏 名)

平成29年度 大学入試センター試験受験票

センター試験番号 (0001)

写 真

(4cm×3cm)

写真の裏に氏名を記入の上、あらかじめ貼っておいてください。

(氏 名)

200011 - 1001x - 1

(コマ' 知0)

駒場 太郎

1 この写真裏は、受験票ととは必ず持参して提出し

2 この写真裏は、試験時間内に回収します。

試験当日持参するのは太線内の受験票と写真票
写真の貼付と署名を忘れずに！

受験票・写真票・成績請求票については、
受験案内(P.30,31)にも詳しい説明がある。
必ず確認しておこう。

成績請求票は切り離して保管

- ① 会場までの交通経路と所要時間を確認する。土日のダイヤで試験時間に合わせて調べておく。2系統以上の行き方を調べておくとう安心だ。学芸大はバス便があるが、混雑も予想される。下見は徒歩で行こう。
- ② 大学構内を下見する。年末年始を除けば、大学構内への出入りは自由にできる。試験教室は分からないが、一度行っておくだけで、気持ちにゆとりは持てるはず。受験生控室が準備されるが、これも当日になるまで分からない。（一昨年は大妻女子大で下見に来たことを告げたら、当日の案内図を貰えた。守衛室などに声をかけてみると良い。）
- ③ 大学周辺の情報を調べておく。近隣のコンビニも調べておこう。大学構内のコンビニが利用できるかどうか、下見の時に聞いておこう。

4年生と5年生へ！

模試結果の振り返りでレベルアップする。

4年生、5年生とも11月模試の結果が返却された。

平均点と平均点の全国偏差値および前回(7月模試)からの偏差値変動など、成績概況は表に示す通りである。両学年とも概ね前回成績を維持しているようであるが、成績層別の状況を調べると様子は若干異なるようだ。

まず4年生。成績上位層(全国偏差値70以上)の増減を見ていくと(国語、数学、英語)の順に、(-13、-11、-9)となっていて上位層の減少傾向が伺える。総合成績でも37人→24人で13人の減少である。偏差値60以下の数が増えている状況ではないので、単純に上位層のdownとみているが、学習内容がますます高度になっていくこれからのことを考えると十分に注意しなければいけない。

次に5年生。同じく全国偏差値70以上の上位層の増減は教科順に(+6、±0、+12)、総合成績でも14人→23人で9人の増加で、上昇傾向にある。ただし、これは前回模試での落ち込みからの回復であると分析した方が良いと思われる。しかし、高2秋での回復は大いに評価できるところである。特に数学は、偏差値60以上の層が38人→66人で28人の増加である。

現在の学力的立ち位置を確認し、各自のweak point、strong pointをしっかりと確認して、進路実現に向けて今後の学力向上につなげよう。その為にも模試の振り返りはとても大切な活動である。問題、個人結果票のファインリングは最低限の必須条件だが、復習にもしっかりと取り組まなければいけない。

4年生 11月模試結果

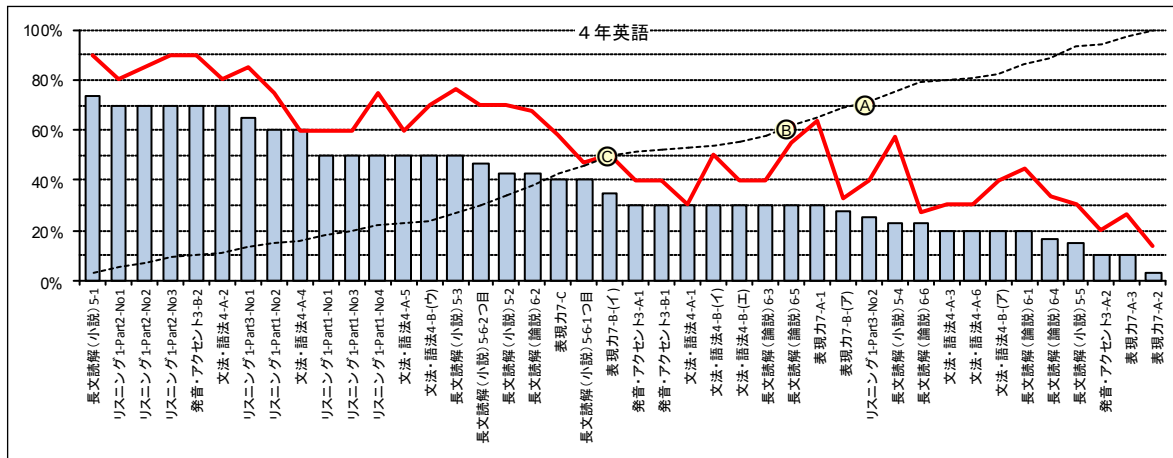
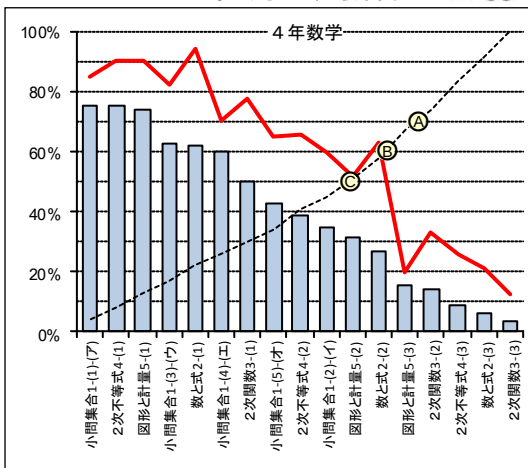
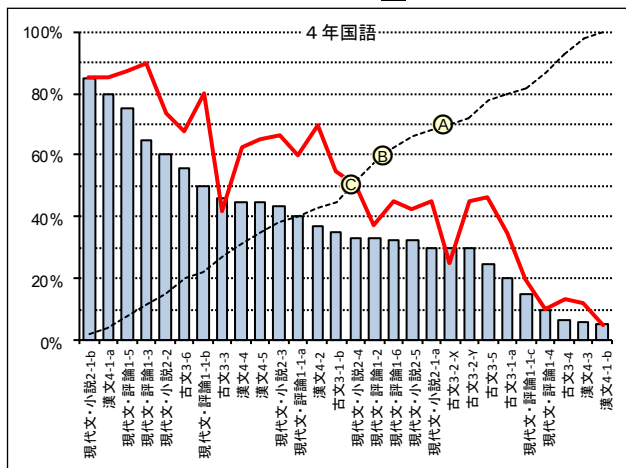
	総合	国語	数学	英語
平均点	152.7	48.8	50.4	53.6
平均点偏差値	60.9	59.4	59.5	59.7
前回からの変動	-0.9	-1.4	+0.2	-0.7

5年生 11月模試結果

	総合	国語	数学	英語
平均点	150.7	49.1	47.9	53.7
平均点偏差値	59.6	58.0	57.6	59.6
前回からの変動	+0.9	-0.3	+2.4	+1.4

■ 4年 11月模試設問別得点率グラフ (■全国集計、●累計得点率、—本校)

字が小さくて申し訳ありません



目標大学合格に向けて正解したい問題はどれか？

学年別に「設問別得点率グラフ」を下に示した。これは各設問別の得点率を算出し、左側からこの割合が高い順に並べたものである。縦棒グラフは設問ごとの得点率の全国集計で、点線は累積得点率を表している。折れ線は本校における得点率を表している。折れ線グラフが棒グラフの上に引かれていることから分かるように、本校の得点率は概ね全国平均を上回っているが、全国平均と同等もしくはこれを下回っている箇所もあり、弱点項目と捉えることができる。

各グラフに示した①、②、③のマークはそれぞれ累積得点率が70%、60%、50%のところを示している。この得点率は右表に示した通り、それぞれ東大・京大レベル、一橋・東工大レベル、千葉大・横浜国立大レベルに合格するための目安である。各マークの左側に並んでいる問題はこれらの大学に合格するための基本問題と理解しよう。模試答案を見直して、間違えた問題は解き直して理解を深めておくことが進路実現の基礎学力養成につながる。また、各マークよりも右に並ぶ問題は、各レベルにおいて差がつく問題である。例えば①より右側にある問題は東大・京大・国公立医学部医学科で差がつく問題と理解しよう。繰り返すが、各マークよりも左側が目標校合格の基礎問題。右側の問題レベルの解答力をつけていくことが合格の鍵となる問題だ。学力向上に向けて取り組んでいこう。

	得点 (300 点満点)	得点率
東京大、京都大 全国国公立医学科	210 点以上	約 70%
難関国公立大 一橋大・東工大・旧帝大	180 点以上	約 60%
地元国公立大 千葉大・横浜国立大・他	150 点以上	約 50%
全国平均点 (全国偏差値 50)	104.9 点 (4 年) 104.4 点 (5 年)	約 35%

横軸左から得点率の高かった設問を並べてあります。
右にいくにつれて得点率が低くなりますが、
こういった難しい問題の攻略が
難関校合格へつながっていくですよ！



■ 5 年 11 月 模試設問別得点率グラフ (■ 全国集計、--- 累計得点率、— 本校)

